

核兵器禁止条約の交渉開始を！！

あなたの署名を国連へ

パンギムン国連事務総長はじめ
世界の著名人が賛同

みなさん、原水爆禁止日本協議会（日本原水協）は2月15日、被爆地広島、長崎、そして首都東京の3カ所で新しい署名運動「核兵器全面禁止のアピール」を発表しました。昨年5月にニューヨークの国連本部で開かれた核不拡散条約（NPT）再検討会議が合意した、「核兵器のない世界の平和と安全の達成」をすみやかに実行に移すために核兵器禁止条約に焦点をあてました。

この国際署名の発表にあたり、潘基文（パンギムン）国連事務総長は賛同と激励のメッセージを寄せました。潘事務総長は「人々がいたるところでみなさんのよびかけに署名し、そうすることによって高まる交渉開始を！の合唱に、自らの声を合わせていくことを願っています。やがて私たちは世界から核兵器を一掃します。そして、私たちがそれを成し遂げるとき、それはみなさんのような人々のおかげなのです」と語っています。この期待にこたえて草の根からの圧倒的な声で日本政府を「核兵器のない世界」へと動かしましょう。

瀬戸内寂聴さんや元ちとせさん、
日野原重明さんもよびかけ

みなさん、署名には世界からノーベル平和賞受賞者をはじめ12の国際団体、31カ国118団体を代表する170名が賛同者に名を連ねています。

国内でも、秋葉忠利広島市長、田上富久長崎市長、被爆者の谷口稜暉さん、歌手のクミコさん、元ちとせさん、ノーベル文学賞受賞者の大江健三郎さん、同物理学賞受賞者の益川敏英さん、元プロ野球選手の張本勲さん、映画監督の山田洋次さん、作家で僧侶の瀬戸内寂聴さん、医師の日野原重明さんといったポスターに顔写真が載っている11氏をはじめ、各界の著名人、全日本仏教会や全国各地域婦人団体連絡協議会（全地婦連）、日本青年団協議会などの団体代表、日本全国の1割近い自治体関係者など、500名を超える方々から次々と賛同署名が届いています。

みなさん一人ひとりからいただいた署名は、秋にニューヨークで開催される国連総会に提出します。署名へのご協力をよろしく願います。

原水爆禁止日本協議会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033
<http://www.antiatom.org/>

